

三浦半島、下波から望む宇和海

「私のおすすめは、宇和海。
夕景も絶品です！」
(宇和島市役所商工観光課・
清家修造さん)

宇和島市地域再生マネージャー
小林 祥子



ANAより派遣

「宇和海の魚は本当に旨い！
地酒にもほれこみました。人の
やさしさに心うるおい、海の美し
さに心震わせる私です」



愛媛県の南部に位置する宇和島市は、さまざまな海の恵みをもたらす
宇和海に面し、足を延ばせば透き通る水流が岩を洗う溪谷もあります。
伊達家の城下町として栄え、独特の食文化を育んだ町。美しく、味わい
深い宇和島へ、「きさいや(いらっしやい)！」

宇和島伊達家(うわじまだてけ)

宇和島藩の初代藩主は伊達秀宗、
仙台藩祖の伊達政宗の長男である。
「秀」は豊臣秀吉から賜ったもの。関
ヶ原の戦いの功績により伊予国宇和
郡十萬石を与えられ、元和元(1615)
年に入国。以来、明治2(1869)年ま
で伊達家の所領であった。

宇和島伊達家系図	
仙台藩祖	伊達政宗(まさむね)
宇和島藩祖・初代	秀宗(ひでむね)
二代	宗利(むねとし)
三代	宗賢(むねよし)
四代	村年(むらとし)
五代	村候(むらとき)
六代	村壽(むらなが)
七代	宗紀(むねただ)
八代	宗城(むねなり)
九代	宗徳(むねえ)
十代	宗陳(むねのぶ)
十一代	宗彰(むねあき)
十二代	宗禮(むねのり)

伊達博物館(だてはくぶつかん)

宇和島伊達家に伝来する武具、書画から調度品など、
数多くの貴重な大名道具を公開。

宇和島市御殿町9-14 ☎0895-22-7776
<http://www.city.uwajima.ehime.jp/datehaku>



伊達家の家紋のひとつ「竹
二雀紋」。宇和島伊達家の
紋は仙台伊達家と異なり、竹
の上部が離れている



現存する数少ない豊臣秀吉像。重
要文化財に指定されており、毎年
ゴールデン・ウィーク期間に展示予定
※2008年は4/25(金)～5/9(金)に展示



九代藩主の正室が輿入れ
の際、わずか1回のみ使用さ
れた女乗物

和霊神社(われいじんじや)

漁業を中心に産業の神として信仰される。祭神は山
家清兵衛。藩祖・秀宗のもとで尽力したが凶刃に倒れ、
その御霊を祀ったのが神社の始まりだ。

宇和島市和霊町1451
☎0895-22-0197



和霊大祭・
うわじま牛鬼まつり

毎年7月22日～24日は「和霊大祭・うわじま牛鬼まつり(走り込み)」が開催される。長い首に鬼面の牛鬼は悪霊を祓うといわれる。

天教園(てんしゃえん)

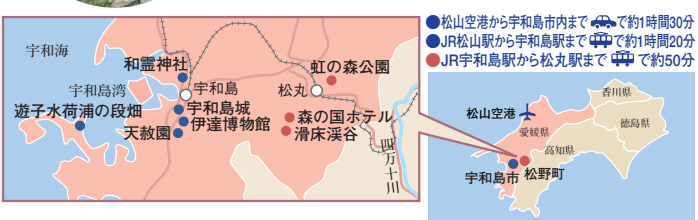
七代・宗紀が隠居所として築園。政宗が詠んだ
漢詩から天教園と命名。
家紋にちなみ22種の竹や
笹が植栽されている国
指定名勝。

宇和島市御殿町9-9
☎0895-25-2709

池泉廻遊式庭園
をひきたて、白
玉上り藤太鼓橋



愛書家として
知られる宗紀
が書を楽しん
だ「春雨亭」



宇和島城

築城の名手とされる藤堂高虎が
創建、二代宗利が改修した平山
城。現在頂きに鎮座する天守は
宗利が再建したもののだが、現存
12天守のひとつに数えられ、国
指定重要文化財。城山は国史跡。
宇和島市丸之内1 ☎0895-22-2832



国の重要文化財でもある天守は夕陽に映える

粋な郷土料理を…

宇和海でとれる海の幸や、麦味
噌、みかんの皮など地元の素材
を生かし、宇和島の風土が育ん
だ郷土の味が今も息づく。

ふるさと割烹 丸水(がんすい)
宇和島市本町追手2-3-10
☎0895-22-3636
<http://www.gansui.jp/>



宇和島鯛めし 新鮮な鯛の刺身を
卵入りのしょうゆだれにつけ、熟々ご
飯にのせる



「宇和島の料理は、田舎料
理だどこどこか品があり
ます。ぜひ、一度味わって
ください」
(ご主人・土居孝史さん)



さつま 焼いた魚の身をほぐし、麦味
噌だしにみかんの皮などの薬味を
入れて、ご飯にかける



ふくめん 味つけたこんにゃくの上
を、紅白のそばろ、ねぎ、みかんの皮
で彩る

揚げたて「アツアツ！」 これぞ宇和島の味

宇和島といえば、「じゃこ天」。
ほたるじゃこなど宇和海の小
魚をすり身にして揚げたもの。
揚げたてのおいしさは格別！



小魚のうまみが凝縮したじゃこ天

荒木かまぼこ店

宇和島市賀古町1-1-7
☎0895-22-2159

手造りだよ！
(ご主人・
荒木 曉さん)



荒木かまぼこ店オリジナル
のいか天。
木曜15時からのみ販売



手慣れた手つきで核を入れる様子は、
まるで“手術”のよう



天然の貝殻で作った
核と外套膜という細胞
の切片を母貝に挿入



アコヤ貝の口を開き、核を埋め込む



指で押すと真珠がブリッと出てくる



真珠の色には貝の内側の色が反
映している



(有)土居真珠
宇和島市三浦西5121-9 ☎0895-29-0011
<http://www.doi-pearl.co.jp/>

「真珠は取り出してみるまで、その様子がわかりません。
それだけに、どの真珠も個性があって美しいのです。巻き
やデリの違いなどをご自身の目で確かめて来てくださいね」
[真珠養殖見学プログラム] ガイド・土居真珠 土居一徳さん



宇和島市遊子

遊子水荷浦(ゆすみずがうら)の段畑

30度を超える急斜面一面に幅1~2m程度の畑地がひな壇状に開墾され、眼下の海には幾何学模様の養殖いかだが整然と浮かんでいる。この美しい風景もさることながらリアス式海岸で古くから営まれてきた半農半漁のくらしの面影が色濃く残されており、国の重要文化的景観の選定を受けている。



うまみをたっぷり閉じこめた、鯛の塩釜



ウニなど季節の旬の味をたっぷり堪能できる

※季節により食材が異なります。

豪快な漁師料理で大満腹!

とれたての魚介類でもてなす漁師料理の店。夏季は海上のいかだの上で、海風に吹かれながらの宴席ができると人気。ご主人の愉快な話も肴に、会話が弾む。

いかだ屋 ※要予約(5名様より)

宇和島市下波4737 ☎0895-29-0768
☎090-3182-7363



カラフルなヒオウギガイは、意外や絶品!



旨い! 新鮮!
腹いっぱい!
客との勝負よ!
(ご主人・芝 磯美さん)

焼き網の上でふつくと煮えるハマグリ



ちょっと足を延ばして 松野町へ

宇和島市の東隣に位置する松野町。四万十川の支流のひとつ広見川の中流域に位置し、森林が美しい町だ。

虹の森公園

松野町延野々1510-1 ☎0895-20-5006
<http://www.morinokuni.or.jp/>

おさかな館

四万十川をはじめ、淡水に棲む魚たちを中心に紹介する水族館。上流から下流に至る展示構成で、四万十川を実感できる。



四万十川に生息する幻の大型淡水魚、アカメはその名の通り目が赤い



体長4mを超えた記録もある世界最大の淡水魚「ピラルク」

まつ まる えき 松丸駅

松野町の玄関口は松丸駅。なんと駅舎に温泉施設が併設されており、ホームの上には無料の足湯もある。



足摺宇和海国立公園

滑床溪谷(なめとけいこく)

約12kmにもおよぶ大渓谷。大小さまざまな滝の音や木漏れ日、緑の匂いなどが、豊かな時間を実感させてくれる。



全長80mの雪輪ノ滝は「日本の滝100選」のひとつ
標高500m
標高390m
徒歩約30分
徒歩約10分

渓谷の入り口にある 森の国ホテル

松野町黒滑床溪谷
☎0895-43-0331
<http://www.morinokuni.or.jp>



天然温泉と地元の新鮮な素材を生かした和・洋をおりませた創作料理でもてなし

森のガラス工房「風音」

制作風景を見学したり、サンドブラストなどの体験ができる。



置物から実用品、アクセサリなどが並ぶ



熱帯雨林の魚たちを集めた大水槽は迫力!



体長154cmもあるオオウナギ



海水がまざる汽水域には、さまざまな魚たちが生息する



濃い青は水の清らかさを現している



感動案内

4月~10月には森の国ホテル宿泊者限定プログラム『滑床溪谷散策と地産米炊飯体験』もありますよ!
[森の案内人] 久保田慶蔵さん



吹き抜けるロビーに、大きな暖炉。ゆったりとした時の流れが体感できる。